



# 学校経営管理全体計画

令和 5(2023)年度  
栗東市立栗東中学校

要求事項
○教育関係法規 ○学習指導要領 ○国・県・市の教育振興計画、教育指針 ○機関が求める取組

本校の強み
○明るく活動的で、人なつこく、行事に熱心に取り組める生徒 ○地域有志による「栗中サポーター」の学校支援 ○指定研究を契機に活発化した特別活動・話し合いの取組 ○度重なる「荒れ」の経験から築いてきたセーフティネットとしての生徒指導・生徒支援・特別支援の仕組み ○かつて 1000 を超える生徒を受け入れた広々とした校舎

教育目標
<b>心豊かで たくましく しなやかに 生きる力をつける</b>

教育スローガン
<b>仲間力でつながる</b>

めざす生徒像
○自立(律)心を鍛え、将来を切り拓くことができる子ども ○深く考え、自分の思いを表現できる子ども ○自他共に尊重し合える子ども

重点取組	具体的な手だて
<b>I 一人ひとりを大切にする 人権同和教育の推進</b>	○人権学習を通じて系統的に学ばせるとともに、一人ひとりの人権を大切に した教育活動を実践
<b>II 自治的能力の育成を 目指す特別活動の推進</b>	○特別活動や教科での話し 合い活動を充実させ、集団 で高め合える力を育成
<b>III 学習習慣を身につけ、 主体的に学ぶ力の育成</b>	○栗東中学校区「子育て教 育 Next」の共通実践
<b>IV 発達支持的・困難課題 対応的生徒指導とイン クルーシブ教育の推進</b>	○自己を見つめ価値に気づ く指導とともに課題への 迅速な対応と支援の充実
<b>V 豊かな自分づくりの基礎 となる道徳教育の推進</b>	○道徳の時間を要として、 各学習活動で実践

保護者・地域の願い
○安心して楽しく通える学校にしてほしい。 ○思いやりと感謝の心 確かな学力、社会規範 を身につけてほしい。

本校の弱み(課題)
○養育環境や発達上の 特性等から、本来の力 が発揮できなかったり、 仲間とうまくつな がれなかったりして、 学校不適応に陥る一 定数の生徒 ○家庭学習や継続した 積み上げの不足によ る低学力とあきらめ の広がり ○生活困窮等の理由か ら、安心して子育てに 取り組めない一定数 の家庭 ○過去の「荒れ」の爪 痕としての厳しい地 域の風評

第1学年経営目標	第2学年経営目標	第3学年経営目標
○基礎基本的な生活や学習習慣をしっかりと身につけ、中学校生活の <b>基盤</b> づくりに努める	○中堅学年として、様々な活動を通して、互いに切磋琢磨して、中学校生活の <b>向上</b> に努める	○最高学年として、強い意志と確かな目標を持って中学校生活の <b>完成</b> に努める

連携スローガン	<b>愛し 愛される 栗中目指して</b>
---------	-----------------------

保護者・家庭連携
○保護者に寄り添い悩みと喜びを共有 ○ <b>自主的なPTA活動</b> を通じた連携

地域連携
○積極的な情報発信と生徒の行事参加 ○ <b>学校運営協議会</b> での経営に係る熟議と判断

めざす教職員像
○子どもや保護者、地域と積極的につながる教職員 ○自らの向上を図り、積極的に学び続ける教職員 ○仲間の力を信じ、助けあい協働しあえる教職員

学校経営指針
(1) 学校風土の継続性・安定性を確保する (2) 「豊かな土のような学校」を本校の強みとする (3) ワークライフバランスを大切に、ハード・ワークよりグッド・ワークを重んじる職場風土をつくる (4) 相手に失敗させない連携と、互いの強みを生かす職場風土をつくる (5) 教職員一人ひとりが職能を伸ばす環境をつくる

関係機関連携
○小まめな情報交換と、相互の強みと専門性を生かした協働

校区内保幼小との連携
○栗東中校区「子育て教育 Next」連携推進会議で一貫した取組を推進

<b>「栗中サポーター」の学校支援</b>
-----------------------